



取扱説明書(保証書付き)

アトリエ

● リフティングワゴン ACW-361N ACW-371N





このたびはコイズミ学習家具をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- ●ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ●事故防止等、安全のため、「使用上の注意」を必ずお守りいただいてご使用ください。
- ●お読みになった後は大切に保存していただき、取扱いのわからないときにお役立てください。

天然木について

- ●展示品とお届け品とでは多少木柄や色が違うことがあります。
- ●力の掛かり具合によっては表面に押しキズ、打ちキズ、塗装はげ等 を生じることがあります。

この取扱説明書のマークについて SAFETY INFORMATION・

警告

説明書中の「警告」は人身事故の原因になる危険を示します。

WARNING 注意

A WARNING IN THE MANUAL DENOTES A HAZARD THAT CAN CAUSE INJURY OR DEATH.

説明書中の「注意」は障害や物的損害の原因になる危険を示します。

CAUTION A CAUTION IN THE MANUAL DENOTES A HAZARD THAT CAN DAMAGE EQUIPMENT.



このマークのついている説明文 は必ず守ってください。 KEEP THE NOTICE WITH THIS MARK.



このマークのついている説明文 は特に注意してください。 BE CAREFUL THE NOTICE WITH THIS MARK.

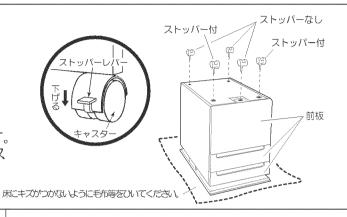
各部の名称 (イラストは共通の為、現物と異なる場合があります。) 天板 J 昇降レバー 前板 ■付属部品 キャスター SZC8WC945 (11) 爾门 ×1set キャスター

使用方法

■ワゴンの使用方法 ※イラストは共通の為、現物と異なる場合があります。

(1)キャスターの取付け

- ①地板の裏にキャスター4個をしっかり差し込ん でください。
- ②下段引出しの下のキャスター取付穴にキャスター (ストッパーなし) 1個をしっかり差し込んで ください。
- ●ワゴンはキャスターにより、自由に移動できます。
- ●移動を止めたい時は、ワゴンの前方両端のキャス ターのストッパーレバーを押し下げてください。



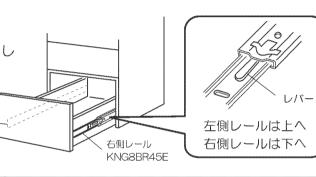
(2) 引出しの使用方法

<引出しのはずし方>

ワゴン下引出し3段引きフルオープン

●レバーを右側は下へ、左側は上へ押しながら引出し を抜くとはずせます。





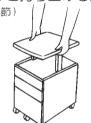
(3) ワゴン昇降天板 上下操作方法

●天板を上げるとき

①両手で天板の左右を ②ゆっくりと持ち上げる。 ①両手で天板の左右の (11 段階調節)

持つ。





●天板を下げるとき

レバーを上に引き上げる。





②レバーを引き上げた

- ●天板には20kgを超えるものをのせ ないでください。
 - →けが・破損の原因になります。

(天板中央部垂直耐荷重:100kg)



- ●昇降天板は水平を保つようにして 固定してください。
 - ➡傾いたまま使っていると、天板の 上のものが落ちたりして、けが・ 破損の原因になります。



- ●天板や引出しの上に乗らないでくだ さい。
 - →けが・破損の原因になります。
- ●激しく動かしたり、押して遊んだり しないでください。
 - →倒れてけがをしたり、他のものを こわしたりする原因になります。
- ●水平を保つように置いてください。
 - ➡ガタツキのまま使っていると、引出しの出し入れが スムーズでなかったり、けが・破損の原因になります。
- ●昇降天板の可動操作は、両手でゆっ くり確実に行なってください。
 - ⇒ むりな力を加えたり 固定が不完全ですと、 けが・破損の原因に なります。



- ●昇降天板面にものをのせた状態で、天板可動操作はし ないでください。
 - →けが・破損の原因になります。



使用上のご注意

■家具の置き方

△ 警 告

●地震等で家具が倒れ、けがをすることがあるので、建物の壁・床・天井等に固定用金具や固定部材で、しっかり固定してください。また、家具の上にものを置くと、落ちてけがをすることがあるので、置き方にご注意ください。

企注意

- ●高温、多湿の部屋では、空気が滞留するとカビやダニが発生しやすくなり、健康を害することがあります。家具の裏側も空気が流れるよう壁から少し離したり(10cm位が望ましい)、部屋の換気をしてください。
- ●直射日光や熱・冷暖房器の強風等が直接当たらないようにしてください。家具がゆがんだり、変色したりする原因になることがあります。
- ●家具は水平を保つように置いてください。ガタッキのまま使っていると、扉の開閉や引出しの出し入れがスムーズでなかったり、家具の強度が落ちる等、家具がこわれたり、けがをする原因になることがあります。





■保守・点検

A 注 意

●取付金物等の固定用ネジ類がゆるんでいないか時々点検し、ゆるみはじめたら、しっかりしめ直してください。ゆるんだまま使っていると家具がこわれて、けがをすることがあります。また、家具の移動をした時も点検し、ゆるんでいたら、しめ直してください。



●虫害を発見した場合は、ただちに殺虫や防虫処理をしてください。他から虫が入ったことも考えられるので、放置すると虫害が拡大する恐れがあります。

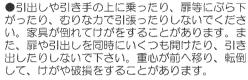


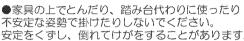
無断転用を禁ず (社)日本家具産業振興会 な03-3261-2805

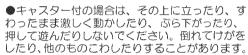
■ご使用にあたって

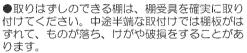
小警告

●木材の塗装や接着剤等のにおいが残っている場合、購入後、約2、3週間でにおいが気にならなくなります。換気を十分にして取り除くようにしてください。



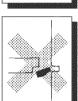






- ●引出しが付いている場合、これをいっぱいに引き出すと、ぬけ落ちてけがをすることがあります。
- ●ベッドの上で、とんだり、はねたりしないでください。けがや破損の原因になります。
- ●ベッドのヘッドボード、フットボード、ハイベッドのサイドレールに腰かけたり、乗ったり、はねたり、ぶら下がったり、飛び降りたりしないでください。けが等の事故の原因になります。
- ●ベッドの上段へあがる時や降りる時は、必ずは しごを使ってください。 けが等の事故の原因になります。
- ●家具を移動する時は、落としたり倒したりして ものをこわしたり、けがをすることがないように 手でしっかり持って運んでください。
- ●キズ保護シート類として、塩化ビニールシートは使用しないでください。家具の塗装が変色したり、シートの跡が残ることがあります。
- ●家具の上に、加熱したなべ・やかん等を直接置かないでください。こげや変色の原因になることがあります。











点検と修理が必要なとき

●取扱説明書どおりに使用されてもまだ不明な点があるときはお買い上げの販売店にご相談ください。

品番	ACW-361N · ACW-371N
	お名前
お 客	ご住所 〒
様	電話番号() 一
お	買い上げ日 販売店名·住所·電話番号
年 月 日	
保証期間	間(お買い上げ日より)
	3ヶ年

*ご販売店様へ

必ず全項目をご記入のうえお客様に お渡しください。

この保証書は本書に示した期間条件の もとにおいて無料修理をお約束するも のです。従って、この保証書によって お客様の法律上の権利を制限するもの ではありません。

(お願い) お買い上げ日、販売店名、及び品番のわかる伝票、領収書 等がありましたら、ここに貼り付けて、大切に保存してください。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従って正常な使用状態で保証期間内に故障 した場合には無料修理をさせていただきます。
 - ①無料修理をご依頼になる場合には**商品と本書をご持参、ご提示のうえお買い上げの販** 売店にご依頼ください。
 - ②お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には下記のご相談窓口へご連 絡ください。
- 2. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - ①使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - ②お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - ③火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源による故障 及び損傷
 - ④消耗品の消耗、又はそれによる故障
 - ⑤本書のご提示がない場合
 - ⑥本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、及び字句を書き替 えた場合
- 3. 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 4. 本書は再発行しませんので、紛失しないよう大切に保存してください。

コイズミファニテック株式会社 〒557-0063 大阪市西成区南津守2丁目1番30号

お客様ご相談窓口

商品のお問い合わせ、アフターサービスは、お買い上げいただきました販売店にご相談ください。

●お客様相談室 〒557-0063 大阪市西成区南津守2丁目1番30号 ☎06(6658)7382

コイズミファニテック株式会社 〒557-0063 大阪市西成区南津守2丁目1番30号

平成23年現在(所在地、電話番号等については変更がある場合がありますので、その節はご容赦願います。)